

コープみらい第13回 通常総代会開催報告

コープみらいの重要事項を決める「第13回通常総代会」を、6月5日に京王プラザホテル（東京都新宿区）で開催しました。総代1285人中1235人（本人602人、書面633人）が出席。4つの議案を提案し、いずれも承認可決されました。

第13回

通常総代会を開催

通常総代会は、組合員の代表である総代が、前年度の事業や活動を振り返り、その年の方針や予算などを決める最も重要な会議です。通常総代会に向けて、昨年11月・今年3月・5月に各地域で「ブロック別総代会議」を開催し、総代の皆さまにさまざまなご意見・ご質問をお寄せいただきました。一部オンラインでも開催し、書面やWebフォーラムなども使いながら、理解を深め、お互いの意見を知ることとを大切に、話し合いを進めてきました。いただいたご意見を反映し、通常総代会で4議案を提案しました。



① 4議案を提案

第1号議案

2024年度事業報告承認の件

多くの組合員の皆さまのご利用に支えられ、総事業高4334億円、経常剰余金99億円、組合員数は381万人となりました。2024年6月頃からお米の集荷が難しくなり、組合員の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけしています。一人でも多くの組合員にお米を供給できるように、対応を進めています。

宅配事業では、より便利に利用できるよう商品カタログ『ハピ・デリー』や専用アプリを改善しました。店舗事業では、より買い物しやすいお店づくりを目指して2店舗を出店し、改装・改修も進めました。

昨年の通常総代会で承認された「コープデリグループビジョン2035」を広くお知らせしました。

第2号議案

2025年度事業計画・予算設定の件

組合員が安心して利用できるよ

う、誰もが利用できる商品・サービスを提供し、組合員・消費者のくらしを守ることを優先して取り組みます。理念・ビジョンの実現を目指し、SDGsの考え方を大切にしながら、事業と組合員活動が連携した「コープみらいの総合力」を発揮し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進します。

職員一人ひとりがイキイキと輝ける組織づくりを進めるため、宅配事業で夏季一斉配達休業を予定します。埼玉県春日部市と川口市に新店を出店する予定です。

職員一人ひとりがイキイキと輝ける組織づくりを進めるため、宅配事業で夏季一斉配達休業を予定します。埼玉県春日部市と川口市に新店を出店する予定です。

第3号議案

役員選任の件

定款・役員選任規約に基づき、理事31人・監事6人を選任することを提案しました。

※コープみらいの基本的な決まりを定めたもの

第4号議案

役員報酬総額設定の件

定款に基づき、理事・監事の報酬総額の上限額を提案しました。

③ まとめの報告

河田専務理事がこれまでの審議を振り返り、「私からコープみらいへのメッセージ」の発言を受けたまとめを行いました。



まとめの報告を行う河田専務理事

④ 全議案を承認可決



本人602人、書面で633人が出席し、全議案が賛成多数で承認可決されました

役員体制について

総代会後に開催した第1回理事会にて、代表理事 理事長 熊崎伸、副理事長 河田喜一・古賀摩希子、代表理事 専務理事 鳥羽治明を決定しました。

2024年度

出資配当金のお知らせ

2024年度の出資配当率が次の通り決まりました。

出資配当率 年 0.3%

出資配当金は、出資金への振替でお支払いします。出資配当金のお知らせは、宅配をご利用の方は7月7日週配付の「出資配当金のお知らせ」、店舗をご利用の方は「はがき」でお知らせします。ご確認ください。

②「私からコープみらいへのメッセージ」発言

総代の皆さまから、議案に対するご意見やコープへの想いなど、231通の「私からコープみらいへのメッセージ（発言希望原稿）」が寄せられました。その中から7件のメッセージが発言されました。

●ふるさと石川県で発生した能登半島地震・豪雨災害。募金や職員による配達支援に被災地の人々は励まされているでしょう。個人の力ではできない、ビジョン2035の「ともに」の力で、笑顔の明日をの取り組みに感謝しています。

●宅配の夏季一斉休業に大賛成。時代に合った職員の働き方の見直しも、私たちの意識を変えていくことも大事です。未来に向けて、社会に率先して発信し続けてほしい。

●コープ川口西店のオープンに期待します。コープのお店が近くにあったらいいね、という長年の夢が実現。地域の人の大切な場所になり、さらに多くの人のつながりが広がればと夢が膨らみます。

●組合員から未使用のはがきや切手などの寄付を募り、国内外の子どもたちの支援に役立てる「子ども・子育て支援基金」で、切手整理のボランティアに3回参加しました。とても楽しく、これから子どもたちの未来

を守るため協力したいです。

●CO・OP共済《たすけあい》J1000円コースお誕生前申し込みは画期的で、妊婦さんやご家族が安心できる保障。一人でも多く加入者を増やして年齢や妊娠週制限をなくし、さらに安心して妊活できるようになってほしいです。

●縁もゆかりもない土地で初めての子育てに奮闘中、イベントを機に「みらいひろば」に誘っていただき、毎月子どもと参加するように。幅広い世代の仲間がで、ご近所にコープ仲間がいることが心強く、私の大切な居場所になっています。

●3月1日のコープみらいピースアクションに参加し、各地域の平和活動紹介を見て、同じ思いの仲間が大勢いると励まされました。核兵器廃絶は80年前に被爆された方々だけの問題ではありません。生協の人のつながりで、もっと早く広く展開してほしい。

※組合員・地域の方が誰でも参加できる集いの場。各地域で基本月1回開催



発言された総代の皆さん

理事長より ごあいさつ



代表理事 理事長
くまざき しん
熊崎 伸

組合員の皆さまの日頃のご利用、ご協力に心より感謝申し上げます。またこの間、お米の数量制限や抽選でご不便とご心配をおかけしてまいりますことをお詫び申し上げます。

第13回通常総代会では、2024年度事業報告や2025年度方針・予算、役員改選など全議案を承認いただきました。新体制のもと、事業と活動の総合力で取り組みを進めます。

昨年、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞されました。今年は被爆・戦後80年。平和の尊さを再確認し、これまでの活動を次世代に受け継いでまいります。

2024年の能登半島地震・豪雨災害に際し、多くの募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

た。コープみらいは助け合いの組織として、コープいしかわへの職員派遣など、被災された方々の笑顔を取り戻すための支援を続けてまいります。

物価高など厳しい環境の中、ひとり親家庭の高校生を支える奨学金給付事業では、毎月定額の支援で制度を支えてくださる奨学金応援サポーターが3万人を超えました。あたたかいご支援に感謝申し上げます。

2025年は国連が定めた「国際協同組合年」です。「協同組合はよりよい世界を築きます」をテーマに、協同組合の価値をさらに広げてまいります。ビジョン2035の実現に向け、生産者・メーカー、行政・諸団体とのパートナーシップを大切に、組合員の皆さまのくらしに貢献してまいります。